

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

昨日のメルマガを送り終えた夜くらいから、ゆっくり頂いたメールにお返事返そうかなあ

とか考えていたんですが、あれから熱が上がったりなんだりして

「あれ？コロナ結構症状重くねえ？？('A`）」なんて思いながら一夜過ごしてました。。

幸い、高熱は夜中のうちにおさまってくれて、今は微熱くらいなので良かったのですが

のどの痛みと、声が出ないのはいかんともしがたいですね。。。

いち早く回復できるよう、しっかりご飯食べて、寝るときは寝る！を心がけたいと思います。

┌  
└─┬─ 『損切』の決め方 のつづき  
└───┬───

昨日僕はトレードできなかったんですが、ロンドン初動できれいなチャートがあったので

その事例をひとつツイートしました。

▼GBPJPY(S)見送り 笑▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1488814460190228482?s=20&t=sV6Mw04eaTSM7EkaI040Fw>

特にこの事例では、昨日紹介した『損切』位置の決め方を考えるのに

かなり典型的な良い事例だと思って紹介をしました。

ツイートの方には十分な内容を書ききれなかったのですが、細かく補足をするこんなイメージになります

▼GBPJPY(S) 損切するならココだ！▼

[https://kuro-gaki.com/muhai\\_saisoku/others/220203.png](https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/220203.png)

3波理論をベースに考えるなら、①波の発生点がどこかは分析している本人がハッキリ決められるはずなので

『どこまで来たら全戻しされたと認識するのか?』を規定できれば

もうそれだけで損切位置は自動的に決まるわけです。

僕の場合、①波の起点・終点はローソク足実体で決めています、それを髭先とするのか?などは、自分の中で『どっちかに決める』のが大事です。

このように、自分の用いているテクニカルをベースに考えたうえで

自分のエントリーの“『根拠と想定』が崩される”から『損切』という判断に至ります。

ですので、どんなスタイルでやるにしても

事前に損切位置を自分の中で明確に把握して、自分がそのエントリーにおいて

『負わなければならないリスク=コスト』をよく見て、そのポジションを取るべきかどうかを

考えながら日々トレードを行うのが大事な考え方だと思います。